

## 15. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI=Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告致します。

● 2016 年度の第 9 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は、テーマを「作用素環と数理物理 (Operator Algebras and Mathematical Physics)」, 組織委員長を河東泰之氏 (東京大学) として, 2016 年 8 月 1 日(月)~12 日(金)の日程で, 東北大学さくらホールにおいて開催されました。詳しくは, 本誌に掲載されている開催報告書をご覧ください。

● 2017 年度の第 10 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) については, テーマを「岩澤理論 (Iwasawa Theory)」, 組織委員長を栗原将人氏 (慶應義塾大学) として, 2017 年 7 月 19 日~28 日の日程で東京大学において開催される予定です。詳しくは, 以下のサイトをご覧ください。

<http://www.iwasawa2017.com/>

● 2018 年度の第 11 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) に対する応募は 1 件でした。審査の結果, 久保英夫氏 (北海道大学) を組織委員長とする「偏微分方程式論における計量の役割 (The Role of Metrics in the Theory of Partial Differential Equations)」が採択されました。

### ● 2019 年度 MSJ-SI テーマ公募について

現在, 2019 年度 (平成 31 年度) MSJ-SI についてテーマ公募を行っています。締切は **2017 年 5 月 31 日** です。

MSJ-SI は, 以下の特徴を持ちます。

・数学会から 200 万円の助成金が提供されます。

・数学会事務局が事務手続きについて可能な範囲において援助を行います。

・東アジアの数学会の協力のもとで, 韓国と台湾から限られた人数の大学院生・若手研究者を, 数学会が招待します。(数学会理事

会の担当)・専門家向けの講演とともに, 大学院生・若手研究者向け, あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行って頂きます。

詳細については, 本号に掲載の公募要領を参照して下さい。

(学術委員長 金井雅彦 記)